

平成29年第4回議会定例会アンケート意見等への回答

1. 質問通告書が詳しく書いてあるからわかりやすい。(一般質問時に数名の方より)

回答：資料等の配布を通し、分かりやすい議会となるよう今後も心掛けてまいります。

2. 議員様の一人一人の言葉で丁寧に話しておるので立派である。

回答：今後も簡潔明瞭な発言に努めていきます。

3. 答弁について、逃げとまでは言わないが、意欲的な取り組みが足りない。

回答：質問の内容によっては、速効的にかつ断定的に答弁できない場合もありますのでご理解のほどよろしく申し上げます。

4. 答弁内容が質問の的を射ていて、よくわかった。

回答：要領よく、簡潔な答弁に努めてまいります。

5. 各種団体の助成金については、何年かに一度見直しがあっても良いのではないか。
(寄与している団体、寄与していない団体があるのでは。)

回答：団体の規模や活動実績など総合的に判断する必要があると考えております。

6. 傍聴者が同じ顔ぶれであり、人数が少ない。

回答：多くの方に傍聴に来ていただけるよう議会日程等の周知を徹底してまいります。

7. 町の行政について、毎日意欲的に取り組んでいるのだろうか？と感じられる人も
いるようだ。

回答：職員一人ひとりが自覚し、「町民ファースト」を念頭におきながら、日々職務に精励してまいります。

8. 今回は、今まで何十回も傍聴した中で一番すっきりしていると感じた。

回答：今後も資料等を提供するなど分かりやすい議会となるよう心掛けてまいります。

9. 職員の健康づくりのため、「議場」を「卓球場」に開放してはどうかと思う。

回答：役場庁舎建設計画の中で、多目的ホールの位置づけをしておりますので公共性のある行事等に利用しております。

10. アンケート調査、できる限り実施を願う。(傍聴席に時計を) ※以前から要望あり

回答：議会に対する多くの皆さんからのご意見ご要望を伺う手段として継続します。

11. 消防団について、なり手不足は解決できないとのことだったが、元消防団員、元消防署員をボランティアとして体力の続く限りお手伝い願うのも……。技術は忘れていないと思う。

回答：ご意見ありがとうございます。この課題については、町をはじめ消防団、関係団体と幅広く議論し、町全体の課題として捉えより良い解決策を導き出すこととしております。

12. 4人しか一般質問者がいないのは、町のこれからについてどうしようかという意欲がないのだろうか。

回答：質問内容の重複等で少なくなる場合もあります。これからも町民主体の住みやすいまち、活力あるまちづくりのために諸施策について町政を質してまいります。

13. 議員一人一人が、日々自分磨きが必要だと町のみなさんが言っている。私も同感だ。

回答：議員研修や他町議員との研究交流セミナーへの参加、また各常任委員会の月1回の所管調査などを実施しております。今後も自己研さんを積み重ねてまいります。

14. 社会教育、公民館事業の機会の公正・均等化（明確化）を図っていただきたい。
(ご配慮願いたい。)

回答：所管しております生涯学習課に伝えます。

以上、アンケートへの回答とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。
今後もよろしくお願いいたします。